

いこまち



平成28年度

生駒市の予算

特集



**申込不要
費用無料**
ワークショップや模擬店など
有料のものもあります

第9回 花・緑まちづくりフェスタ inふろーらむ

とき

5月8日 日 | 10:00~15:00
雨天決行

※10:00から随時受付、材料などがなくなり次第終了。
表彰式は9:45から

ところ

花のまちづくりセンターふろーらむ

真弓小学校グラウンドに臨時的駐車場を設けます。駐車台数に限りがあるので、できるだけ公共交通機関を利用してください(学研北生駒駅から徒歩約10分)。ふろーらむに車両の出入りはできません。

子どもたちが楽しめるコーナーもいっぱい！



▶内容

- ☑花と緑と自然のワークショップ…自然木工教室、寄せ植え、アレンジメント、押し花など
- ☑Cafeふろーらむ…花を見ながらホッとひと息。
- ☑おもちゃ病院…壊れたおもちゃを修理します。
- ☑花と緑のクイズコーナー…参加者には花苗をプレゼント(先着800人に、母の日の折り紙カーネーションをプレゼント)
- ☑緑のカーテンを作ろう…12:00からゴーヤの苗を先着300人にプレゼント
- ☑わんぱく広場…輪投げ、フットボーリング、オナモミダーツ、丸太切り、竹馬など
- ☑木材チップの無料配布コーナー…11:00からと14:00から各100人にプレゼント(先着順)
- ☑園芸市…良質な花を格安で販売。
- ☑模擬店…フードコート(やさそば、フランクフルトなど)
- ☑表彰式…第8回花と緑の景観まちづくりコンテスト入賞者の表彰
- ☑特産品・授産品販売
- ☑緑の相談コーナー・緑化啓発コーナー
——5月7日(土)はイベント準備などで休園します。ご理解をお願いします。

圃花のまちづくりセンターふろーらむ(☎0743-70-0187)



人口

人口総数	前月比
120,835	- 53
世帯数	前月比
49,184	67
男	前月比
57,602	- 79
女	前月比
63,233	26

平成28年4月1日現在、外国人登録を含む。各種統計は市ホームページに掲載しています。



火災・救急・救助

(平成28年3月末日現在)

火災	救急	救助
10 (-4)	1,070 (-7)	17 (+5)

◇数字は平成28年1月からの累計で、()内は前年同期の増減数です。

消しましょう その火その時 その場所で



交通事故

(平成28年2月末日現在)

発生数	人身事故		物損事故
	死者		
624 (+8)	69 (-14)	0	555 (+6)

◇数字は平成28年1月からの累計(概数)で、()内は前年同期の増減数です。

歩く人 自転車だって ルールあり
—平成28年度交通安全標語—



表紙のことは



南こども園の新しい園舎が完成。階段の途中には、絵本のコーナーができました。「先生、これ読んで」とお気に入りの1冊を選び、先生のもとへ。子どもたちは夢中で話を聞いていました。

なくそう差別みんなの力で
明るい生駒市
毎月11日は「人権を確かめよう日」

市役所の開庁時間は8:30～17:15
(土曜・日曜日、祝日、年末年始は閉庁)

P.2

第9回花・緑まちづくりフェスタinふるーらむ

P.4

特集

平成28年度生駒市の予算

P.10

PICK UP 01

学研高山第2工区のこれから

P.12

PICK UP 02

生駒山スカイウォーク

P.14

PICK UP 03

南こども園が完成

P.15

PICK UP 04

いこまの音楽♪いっしょに創りませんか？

～「市民みんなで創る音楽祭」の企画提案を募集します～

P.16

PICK UP 05・06

ゴールデンウィーク中の応急診療、生きいきカード

P.17

お知らせ

まるっと生駒 家族フェスタ～家族の絆を深めよう～ p.17

元気度チェックは必ず返送してください p.18

Pick Up News p.20

高齢者肺炎球菌の予防接種が始まりました p.23

P.29

まちのアルバム

P.30

いこま心地、今月の美食

P.31

いこまのうまいもん、5月の子育て相談、もったいない食器市

P.32

街人探訪

P.33

生駒歴史街道、消費生活 暮らしのQ & A、編集後記

点字と声による「いこまち」も発行していますので詳しくは障がい福祉課(内線794)へ



「いこまち」4月15号の印刷経費は1冊あたり約30円です。環境に配慮し、古紙配合率70%の再生紙と大豆油インクを使用しています。



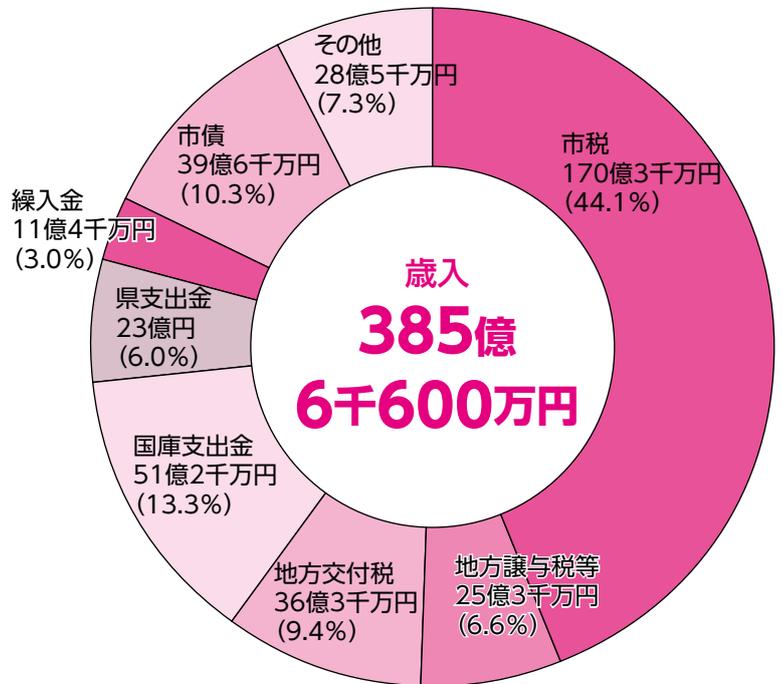
特集 平成28年度 生駒市の予算

平成28年度の予算が決まりました。一般会計の総額は385億6,600万円で、前年度(※)から24億2,809万円(6.7%)増え、初めて380億を超える積極予算となりました。財源をどのように確保し、使うのかお知らせします。

※前年度は骨格予算のため、前年度当初予算と同6月補正予算を合わせた額を比較しています。

図財政課(☎0743-74-1111、内線274)

一般会計歳入



過去最大規模の積極予算

本年度の予算は、子育て・教育・環境施策などを充実させるため積極的に編成しました。生駒北小中一貫校の整備や、学校などの公共施設に防犯カメラを設置するなど、ハード面を整備する「投資的経費」が前年度に比べ、約4割増えました。

歳出は、市役所庁舎の耐震工事や公共施設に太陽光発電・蓄電池の設置工事などを行う普通建設事業費が、前年度から15億8千万円

増の54億4千万円を計上しました。

社会保障関係費は9億円増加。高齢者の増加などによる医療費・介護サービスへの給付や、中学校卒業まで拡大した通院医療費助成、開園が続く私立保育所への施設整備補助金などが、増加の主な原因です。

市税収入の伸びにより歳入は微増

歳入は、市税収入の固定資産税が増加する一方、税制改正により、

特別会計

特別会計	予算額	前年度比
公共施設整備基金	1億4,332万円	2,284万円減
介護保険	79億7,580万円	4億1,803万円増
国民健康保険	128億7,255万円	351万円減
後期高齢者医療	16億2,078万円	8,531万円増
下水道事業	30億3,608万円	4億3,819万円増
自動車駐車場事業	8,016万円	4,709万円減

企業会計

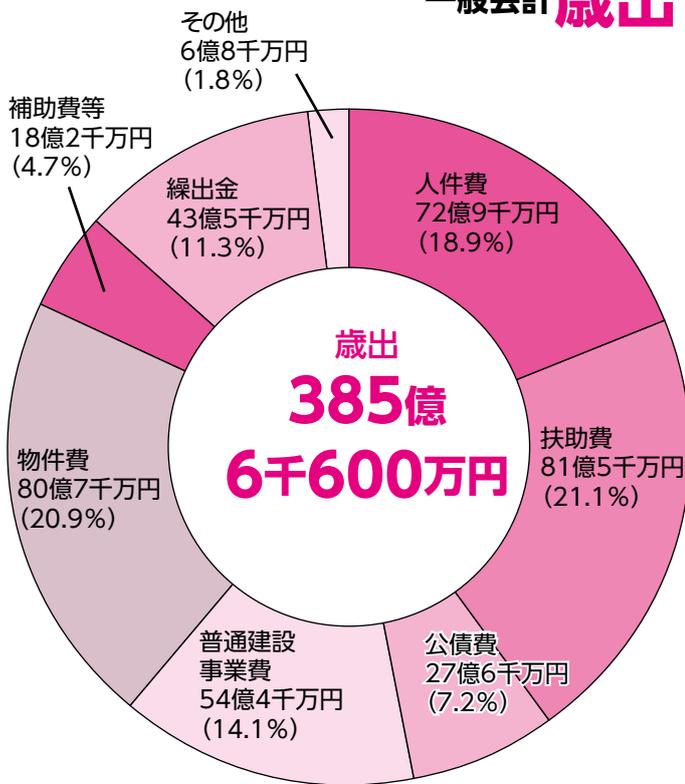
企業会計	予算額	
水道事業	収益的収入	30億1,120万円
	収益的支出	27億7,035万円
	資本的収入	1億4,255万円
	資本的支出	9億5,881万円
病院事業	収益的収入	2億 350万円
	収益的支出	5億 102万円
	資本的収入	6億 249万円
	資本的支出	9億8,505万円

平成28年度当初予算

※ ()内は前年度比

▶ 一般会計	385億6,600万円	(6.7%増)
▶ 特別会計	257億2,869万円	(3.7%減)
▶ 企業会計	52億1,523万円	(1.0%増)
▶ 総 額	695億 992万円	(5.1%増)

一般会計歳出



法人税は減少するため、全体では、1・8億円の微増と見込んでいます。また、上中学校体育館や各小学校のトイレ改修など教育施設や、高山第2工区など北部地域の整備に充てるため、各基金から前年度に比べ5・1億円増の11・1億円の繰入を計上しています。

市債は前年度予算からの大幅増

市が会計年度を超えて借り入れる市債は、生駒北小中一貫校整備に必要な14・9億円や防災設備整

備にかかる3・9億円など合計39・6億円。前年度予算と比べ、19・6億円の大幅な増額になりました。

公債費は3億円減少

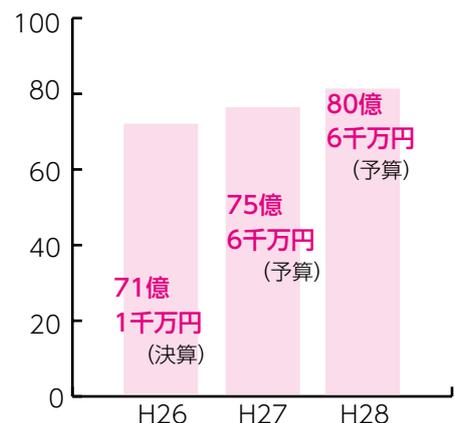
過去に市が借り入れた市債を返済するための費用である公債費は、平成27年度同様、前倒しで返済する繰上償還の効果で、前年度比約3億円減少しました。また、新たな市債は、国から償還のための財源措置が受けられるものだけを借り入れ

社会保障関係費(一般財源分*)の推移

平成28年度社会保障関係費の一部	前年度比
私立保育所数増による補助金など	1億3,571万円増
病院事業特別会計への繰出金	8,634万円増
介護保険給付費などの増加に伴う介護保険特別会計繰出金	7,251万円増
子ども医療費助成の通院助成を中学校卒業までに拡大	6,965万円増
奈良県後期高齢者広域連合への負担金	6,553万円増

※市税や地方交付税など使途が限定されていない財源

年々増加する社会保障関係費





子育て

子どもの通院医療費助成を 中学校卒業まで拡大

予算額 2億5,175万3千円

現在、就学前の子どもに助成している通院医療費。対象年齢を中学校卒業年度まで拡大します。けがや病気などの診察や治療で医療機関に通院したときに支払う最終的な自己負担(医療保険適用の医療費)は、1か月、1医療機関あたり500円で所得制限はありません。なお、平成28年8月診療分から助成予定です。



イメージ

圏国保医療課福祉医療係(内線787)

平成28年度 主な事業概要と 新規施策



子育て

私立保育所の施設整備に補助

予算額 5,937万6千円

待機児童の解消のため、0~2歳児が利用できる小規模保育園(定員19人以下)の施設整備や、あいつ壱分保育園3歳児保育室の増築費用に、補助金を助成します。

圏こども課
(内線777)



子育て

みっきランドの日曜日オープンと 利用者の駅南自動車駐車場使用料助成

予算額 1,259万4千円

子育て中の親子が気軽に集まり、仲間作りや情報交換、子育て相談ができる「みっきランド」。子育て支援をより充実させるため、4月1日から日曜日も10:00~16:00まで開所します。平日仕事などで利用できなかった人も、利用しやすくなります。



みっきランドやひろば事業などで1~2歳児の幼児といっしょに訪れた人に、生駒駅南自動車駐車場の90分の使用料を助成します。

圏子育て支援総合センターたち
(☎73-5582)





生駒幼稚園のこども園移行事業

予算額 2,975万9千円

生駒幼稚園を幼稚園型認定こども園に移行。給食の提供に必要な施設などを整備します。

圃こども課(内線777)



小学校1・2年生の 英語教育の実施

予算額 308万7千円

小学3年生以上に実施していた英語教育を1・2年生にも実施し、外国語指導助手(ALT)を1学級あたり年間10時間程度配置します。

圃教育指導課(内線631)



生駒北小中一貫校 整備事業

予算額 19億58万6千円

高山スーパースクールゾーン構想の一環として市内初の小中一貫校を開設するため、新校舎を建設し、教育環境を整備します。

圃教育総務課(内線624)



家庭用蓄電池などの 自然エネルギー等活用補助事業

予算額 2,395万円

エネルギーの地産地消に向けたスマートハウスを普及促進するため、太陽光発電システム、家庭用燃料電池、住宅用エネルギー管理システム、雨水タンクの設置補助に加えて、今年度から新たに家庭用蓄電池などの設置にも補助します。補助要件などの詳細は決まり次第、広報いこまちでお知らせします。



蓄電池イメージ

圃環境モデル都市推進課(内線376)



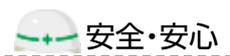
生ごみ処理器「キエーロ」 普及事業

予算額 650万円

生ごみの減量を推進するため、自宅で電気を使わずに生ごみを処理できる「キエーロ」の普及に取り組みます。公募の市民モニターに、作成キットや完成品を低価格で提供。口コミでキエーロの効果を皆さんに伝えてもらいます。市民モニター募集などの詳細は決まり次第、広報いこまちでお知らせします。



圃環境保全課(内線353)



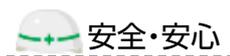
公共施設の 防犯カメラ設置事業

予算額 3,975万円

近年、不審者の出没や子どもを狙った犯罪が増加しているため、小・中学校をはじめ、保育園や幼稚園など市内50の公共施設に、防犯カメラを設置します。施設内での犯罪を防止することで、市民の皆さんの安全を確保し、誰もが安心して公共施設を利用できる環境を整えます。



圃防災安全課
(内線364)



防災行政MCA無線(同報系) 整備事業

予算額 3億7,380万円

今後想定される大規模災害に備え、一斉放送ができる屋外スピーカーを整備します。情報を伝える手段の一つとして、公共施設や公園などに設置予定です。緊急速報メールや市登録メールとともに、緊急時の情報伝達体制を強化します。



圃防災安全課
(内線252)



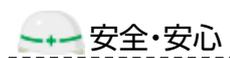
(仮称)テレワーク&インキュベーションセンターの整備・運営事業

予算額 5,621万8千円
(平成27年度から予算を繰越)

ICTシステムを活用し、子育て層を中心に、時間や場所にとらわれない働き方ができるテレワークスペースと、起業希望者を支援するインキュベーションスペースを併設した施設を、生駒駅周辺に整備。ワークライフバランスの実現と、新たな雇用創出、人材誘致につなげます。



圃経済振興課(内線327)

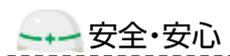


ゾーン30整備工事等事業

予算額 507万1千円

住宅地内の生活道路の速度を30km/h以下に規制する「ゾーン30」。歩行者の安全な通行を確保し交通事故の防止と減少を目指します。

圃防災安全課(内線364)



スマートフォンなどを活用した 道路などの通報システムの導入

予算額 58万4千円

スマートフォンのアプリを利用して、皆さんから市道などの異常に関する情報を集め、道路の維持管理や事故防止につなげます。

圃管理課(内線546)



地域活力創造

学研高山地区第2工区の
用地取得等関連業務

予算額 2億60万円

学研高山地区第2工区内にURが所有する土地を取得し、まちづくり計画を新たに検討します。詳細は10ページをご覧ください。

圃都市計画課学研推進室(内線573)



福祉

精神障害者医療費助成制度を
2級まで拡充

予算額 5,437万5千円

精神障害者保健福祉手帳1級所持者に実施していた医療費助成を、2級まで拡充します。

圃障がい福祉課(内線793)



福祉

介護予防・日常生活支援総合事業と地域包括ケア
システム構築の推進

予算額 4,706万2千円

介護予防教室、コグニサイズ(認知症予防体操)、高齢者の生活意欲を高める「ひまわりの集い」などを整備・拡充します。高齢者サロンなどにリハビリテーション専門職を派遣する「地域リハビリテーション活動支援事業」も開始。また、認知症が疑われるが受診を拒否する人の家庭を訪問する「認知症初期集中支援チーム」を新しく設置。早期から専門家が関わることで、認知症の理解を深め医療受診へつなぐ支援を行います。他にも地域包括ケアシステム構築に向けたニーズ把握に努めます。

圃高齢施策課地域包括ケア推進室
(内線487)



地域活力創造

イ コ マ シ ビ ッ ク テ ッ ク ア ワー ド
Ikoma Civic Tech Awardの
開催

予算額 88万5千円

ICTシステムを活用した、市民と行政の参画と協働のプログラム「Ikoma Civic Tech Award」を実施します。オープンデータに親しみ、基本的な活用方法を学ぶ「Civic Tech Party」や、本市のオープンデータなどの公開されている情報で、本市の未来や魅力を発信するアプリコンテストの開催を予定しています。

圃市民活動推進センターららポート
(☎75-6000)

※ICT(Information Communication Technology)…情報や通信に関する技術
※オープンデータ…機械判読に適したデータ形式で二次利用が可能な利用ルールで公開されたデータ



学研高山第2工区のこれから

平成28年3月の市議会定例会で、UR（独立行政法人都市再生機構）所有地の財産取得に係る議案が可決され、「関西文化学術研究都市高山地区第2工区（以下、第2工区）」の約6割の土地を買い取るようになりました。今後、新たなまちづくりに向けて検討を始める第2工区のこれまでの経緯と今後の方針をお知らせします。

計画の中止、進む土地の荒廃

住宅・都市整備公団（現UR）は、2万3000人規模の住宅開発を目指して平成6年から第2工区の用地買収を開始しました。開発事業に向けた手続きを進めていきましたが、貴重な野生動物であるオオタカの営巣が見つかるなど、事業着手に遅れが生じていました。

平成18年1月、人口減少や少子化といった社会経済情勢のもと、URによる住宅開発への協力を白紙撤回することを公約とした山下前市長が当選。平成19年7月、URは開発事業の中止を決定しました。

平成20年6月以降、奈良県・UR・生駒市の3者による開発計画の見直しや、奈良県からの「大学を中心としたまちづくり」の提案もありましたが、いずれも事業化には至りませんでした。その結果、第2工区は長期間にわたり土地の荒廃が進み、地域のもつポテンシャルを十分引き出すことがで

きず、現在に至っています。これは、本市に残された大きな課題でした。

平成26年3月にURから第2工区内UR所有地（公簿面積132.5ha）の譲渡申し入れがあったことを契機に、前市長の時代からこの土地の取得の是非について、URと協議を進めていました。

私の市長就任以降、さらに具体的な内容について交渉し、この度の土地の売買契約の締結となりました。

URの所有地を取得した理由

URの所有地を取得した理由は、次のとおりです。

- ①現状の土地の荒廃、無秩序な開発を抑止し、適切な土地利用を図るため
- ②第2工区は、関西文化学術研究都市（以下、けいはんな学研都市）の中央に位置しポテンシャルも高く、本市が地域の責任ある主体として新たなまちづくりに取り組むことが、本市と奈良県、けいはん



施設の立地が進んでいる精華・西木津地区との連携など、新たなまちづくりを検討します。

■高山第2工区のこれまでの経緯

平成 3年10月	高山地区第1工区で「奈良先端科学技術大学院大学」が開学
平成 6年 2月	県、市、住宅・都市整備公団の3者で「関西文化学術研究都市・高山地区(第2工区)開発整備に関する基本協定」を締結
平成 6年3月～ 平成 8年3月	住宅・都市整備公団が用地を買収
平成 9年 7月	関西文化学術研究都市高山地区に第2工区(288ha、2万3,000人の住宅開発計画)を追加
平成18年 2月	市は、県・URに住宅開発計画に関する協力の白紙撤回を表明
平成19年 7月	URが事業中止を決定
平成20年 6月	第2工区開発計画見直しの検討プロジェクトのスタート
平成22年10月	開発計画見直しの検討を中止
平成24年 2月	市がリニア中央新幹線の新駅誘致を表明。同年3月に県へ要望書を提出
平成26年 3月	URから所有地譲渡の申し入れ・協議開始

関西文化学術研究都市とは

(通称:けいはんな学研都市)

創造的な学術・研究を行い、新しい産業や文化などの発信拠点となるため、国家プロジェクトとして建設された広域都市です。大学、研究施設、文化施設など120を超える施設が集積。高度な研究や独自の技術を生かした研究開発など、さまざまな分野で顕著な成果を生み出し、世界でも有数のサイエンスシティとして成長しています。

生駒市では高山地区と北田原地区が文化学術研究地区とされ、高山第1工区には奈良先端科学技術大学院大学や企業の研究施設が並びます。

圏都市計画課学研推進室

(☎0743-74-1111、内線573)

④ 県は、昨年10月以降、庁内関係課で組織する庁内検討会議でとりまとめた、第2

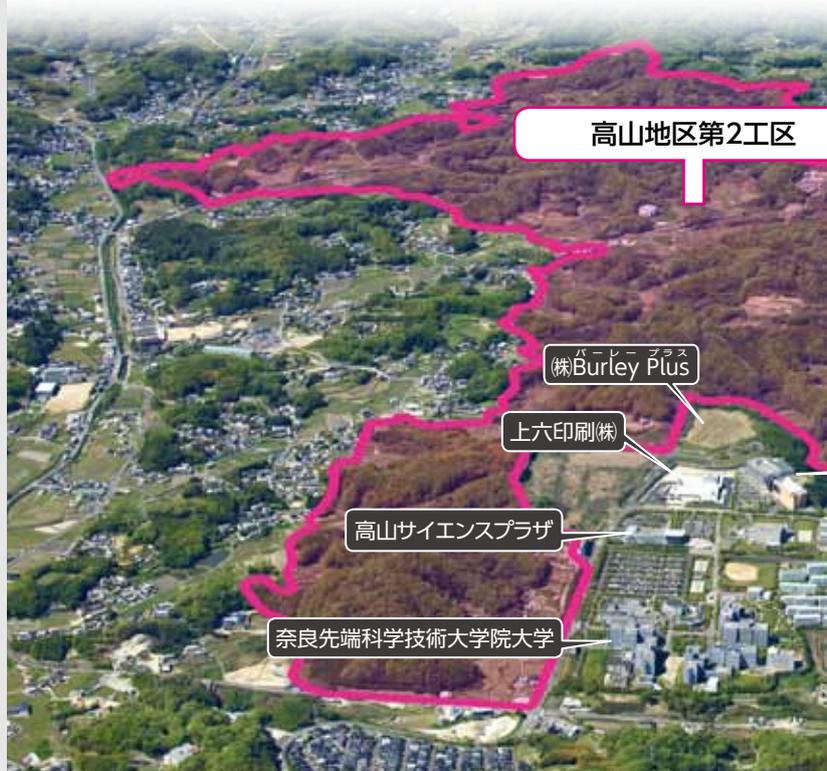
さらなる可能性を生かせるまちへ

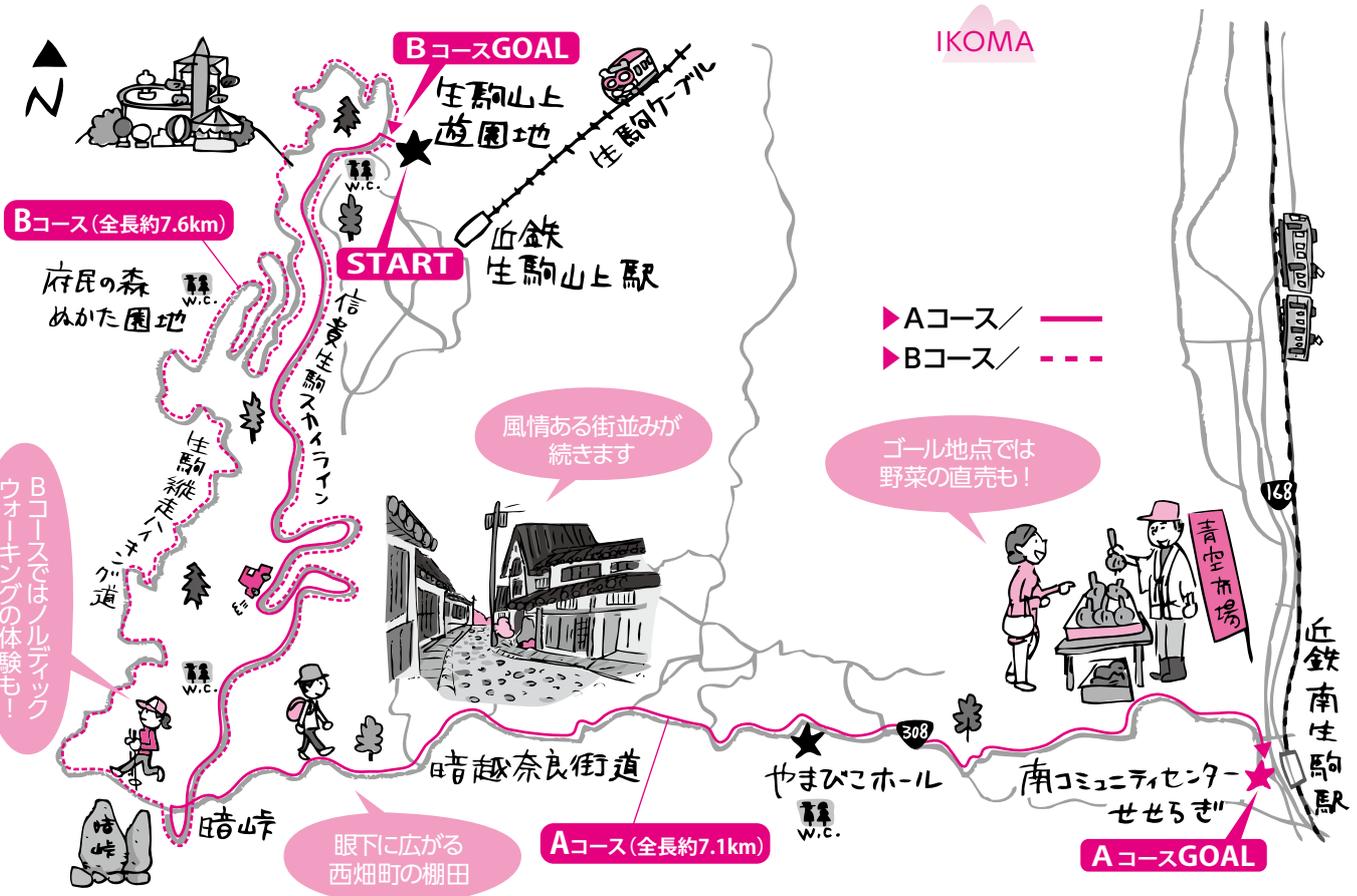
③ 今後のまちづくりに必要な経費を考慮しても、今回の土地取得費は適切な金額であるため(土地鑑定評価額31億9千800万円に対して、土地取得費は3億4千万円)

な学研都市の更なる発展につながると判断したため

工区の将来のあり方をもとに、議論を進めます。今年度は有識者などが参加する組織を新たに設置し、「学術研究と産業の発展」「広域的連携」「都市と農の共生」を柱に、本市や社会の現状に照らして、適切な土地利用を前提とした、まちづくり計画などの検討に着手します。

生駒市長 小紫雅史





楽しく自然を歩こう 生駒山スカイウォーク

園スポーツ振興課(☎0743-74-1111、内線664)

- ◆ 9時頃の近鉄生駒ケーブルは混み合います。早めに利用してください(状況に応じて臨時便を増発します)。当日の始発は宝山寺線(鳥居前〜宝山寺)が6時15分、山上線(宝山寺〜生駒山上)が8時です。
- ◆ ゴールの受付は13時までです。
- ◆ 事故が発生した場合、応急処置は行いますが、傷害保険の範囲を超えた責任は負いかねます。
- ◆ 健康状態のすぐれない人は参加を遠慮してください。
- ◆ 飲料は各自で用意してください。

参加に当たっての注意点

- ▶ **とき**
5月21日(土)9:30から
(受付は9:00~10:30、小雨決行)、生駒山上遊園地駐車場集合
- ▶ **コース**
 - Aコース (約7.1km)**
生駒山上遊園地駐車場→信貴生駒スカイライン→暗峠→南コミュニティセンターせせらぎ
 - Bコース (約7.6km)**
生駒山上遊園地駐車場→信貴生駒スカイライン→暗峠→生駒縦走ハイキング道→生駒山上遊園地駐車場

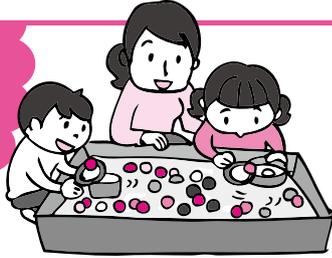
5月21日(土)7:00以降に市ホームページで開催の有無を確認できます。携帯電話版はQRコードからアクセスできます。また、電話(☎0180-991-706)でも確認できます。



信貴生駒スカイライン車両の通行禁止

- ◇**車両への注意点**…信貴生駒スカイライン(生駒山上～高安山間)は、9:00～12:00は車両通行禁止です。
- ◇**参加者への注意**…最終の10:30までに出発し(最終の出発時間に遅れると参加できません)、11:30までにスカイラインから出てください。

模擬店や青空市場など楽しい催しも開催



Aコースのゴール地点で模擬店や生駒市農業振興協議会の皆さんによる青空市場などを開催します。市内で栽培された安全安心な新鮮野菜や花木などが購入できます。

- ◎**模擬店**(スーパーボールすくい、プールボールなど)
 - ▶**とき** 11:00～14:00(雨天中止)
 - ▶**問合せ** (一財)生駒市体育協会(☎0743-73-8822)
- ◎**青空市場**
 - ▶**とき** 10:00～12:00(雨天決行)
 - 売切れ次第終了です。レジ袋の配布はありませんので、マイバッグを持参してください。
 - ▶**問合せ** 経済振興課(内線324)

ノルディックウォーキングが無料で体験できます



いこ増ッスルクラブが運営する、ノルディックウォーキングコースを併設します。

- ▶**コース** Bコース
- ▶**定員** 80人(申込順。当日申込不可)
- ▶**費用** 無料
- ▶**申込み・問合せ** 往復はがきに住所、氏名、電話番号、年齢、ポールレンタル(無料)の希望の有無(希望する人は身長も)を書いて、4月25日(月)～5月6日(金)(必着)にスポーツ振興課(〒630-0288、東新町8-38)。同コース参加者の当日受付は8:45～9:45です。



ボランティアスタッフ募集

- ▶**対象** 市内に住むか市内へ通勤・通学している高校生以上
- ▶**内容** 当日に、出発前の会場整理や、コースを歩きけが人など緊急時の報告業務をします(受付業務はありません)。
- ▶**申込み・問合せ** はがきかメールで住所、氏名・ふりがな、年齢、電話番号を明らかにして、5月6日(金)(必着)までにスポーツ振興課「生駒山スカイウォークボランティアスタッフ募集」係(〒630-0288、東新町8-38、内線664、✉sports@city.ikoma.lg.jp)



近鉄生駒ケーブル利用券

鳥居前駅⇒生駒山上駅(片道)

大人 人 小児(小学生) 人

- 人数を記入して利用してください。
- 平成28年5月21日当日午前10時までの乗車に限り有効
- 注)当日の始発は宝山寺線(鳥居前～宝山寺)が午前6時15分、山上線(宝山寺～生駒山上)が午前8時です。

生駒山上遊園地駐車場

割引券

- 駐車料金の半額(普通車600円)を駐車場入口で支払ってください(この券は駐車場入口で係員へ渡してください)。
- 平成28年5月21日当日午前10時30分までの入場に関限り有効
- 1枚につき1台有効

信貴生駒スカイライン割引通行券

聖天口⇔生駒山上

- 通行料金の半額(普通車360円)を料金所入口で支払ってください(この券は料金所入口で係員へ渡してください)。
- 平成28年5月21日当日午前10時までに聖天口料金所を通過する場合に限り有効
- 1枚につき1台有効

前もって必要事項を記入し、切り取って利用してください。スカイウォークの参加者のみ使用できます。

南こども園が開園

市内初のこども園「南こども園」が4月1日に開園。0～5歳児の約300人が、新しい園で生活をスタートさせました。

園こども課(☎0743-74-1111、内線777)

南こども園の特徴

- ・0～5歳の子どもが通園
- ・保育と教育を一体的に実施
- ・園舎を一新。冷暖房も完備
- ・幼稚園児も給食が利用可能
- ・異年齢の子どもが交流
- ・就労状況に柔軟に対応

3歳児以上の場合、保護者の就労の有無にかかわらず、定員に空きがあれば入園できます。保育園児

**保護者の就労に合わせて運用
園生活なじめるよう職員が対応**

こども園の特徴は、3～5歳児が年齢ごとに同じ保育室・同じカリキュラムで過ごす「共通時間」があること。保育園と幼稚園の垣根をなくし、保育と教育を一体的に行います。また、幼稚園児も希望すれば給食が利用できます。

みなみ保育園と南幼稚園が一つになった「南こども園」。待機児童の解消や、質の高い保育と教育の提供を目指し開園しました。両園の園舎は、老朽化し大規模改修が必要であったため、新しい園舎を南幼稚園の敷地内に建設。保育室には、冷暖房も完備しました。

保育園と幼稚園の垣根をなくした「南こども園」

南こども園の生活イメージ(月～金曜日)

	7:00	午前	午後	19:30
0～2歳児 みなみ保育園児	随時登園	保育・食事・おやつ・昼寝など	随時降園	
3～5歳児 みなみ保育園児 南幼稚園児	随時登園	共通時間(5時間程度) ◆幼稚園児と保育園児がいっしょに活動	保育・随時降園	降園・預かり保育

は、保護者が失業など就労状況が変わっても、幼稚園児として在園できるので、転園で環境が変わるストレスがないのも魅力です。

保育園児と幼稚園児では、保育時間の長さや給食の有無など生活リズムに違いがあります。子どもたちが園生活なじめるよう、保育士資格と幼稚園教諭免許を持った職員が細やかに対応します。

——保育料や利用時間などは就労状況により変わります。詳しくはホームページをご覧ください。

初代園長にInterview



南こども園
園長 高橋 信子さん

安全・安心な保育環境の構築を

地域や保護者の皆さんに支えられながら、約4年間こども園開園の準備を進めてきました。南幼稚園とみなみ保育園の園児が遠足など園外保育に出かけたり、両園の職員がいっしょにカリキュラムを作ったりと、子どもたちも職員も交流を深めてきました。より良い保育の実施や利用する皆さんの子育てを応援するため、安全・安心な保育環境を築いていきます。

こども園、楽しいよ♪



いこまの音楽♪いっしょに創りませんか？

～「市民みんなで創る音楽祭」の企画提案を募集します～

生涯学習課(☎0743-74-1111、内線649)



▶対象

過去5年間に、芸術文化事業を自ら企画し、実施した実績がある非営利団体

▶音楽祭の実施期間・場所

10月1日(土)～平成29年3月31日(金)の1日か数日程度、たけまるホールなどの公共施設や民間施設(市内に限る)

▶公募内容

次のいずれかを満たす、演奏会や合唱などの音楽事業の企画運営

- ◇世代を超えて親しみやすく、国内外の音楽交流に貢献できる。
- ◇乳幼児や青少年が身近に音楽と触れ合うことができ、豊かな心を養える。
- ◇プロアーティストの演奏で、質の高い音楽を提供する。
- ◇アウトリーチ事業(学校への出張演奏会など)で、青少年への音楽教育に寄与する。

◇市民になじみのある楽曲を取り入れる。

◇公共施設や周辺地域のにぎわいを創出し、まちづくりに貢献する。

▶説明会のとき・ところ

4月28日(木)10:00～12:00、市役所大会議室

4月29日(祝)10:00～12:00、コミュニティセンター
——出席できなくても、応募できます。

▶審査

書類による第1次審査とヒアリングなどによる最終審査を行います。7月中旬に実施する最終審査に欠席する場合は、選考に参加できません。

▶申込み

募集要項を読んで、企画提案書と必要書類を6月30日(木)(必着)までに直接か郵送で生涯学習課(〒630-0288 東新町8-38)

——募集要項と企画提案書は、同課窓口と市ホームページにあります。

5/3(祝)～5/5(祝)

ゴールデンウィークの応急診療

☎健康課(☎0743-75-2255)

外科

輪番で行われています。病院が変わる場合がありますので、必ず休日・夜間応急診療案内(自動音声案内)(☎74-5600)で確認してください。

外科担当病院

とき	病院	電話番号
5月3日(祝)	白庭病院(白庭台6丁目10-1)	70-0022
4日(祝)	阪奈中央病院(俵口町741))	74-8660
5日(祝)	西奈良中央病院(奈良市鶴舞西町1-15)	0742-43-3333

▶利用にあたって

- ◇受診前に必ず電話し、病院までの所要時間を伝えてください。
- ◇保険証、診療費を必ず持参してください。
- ◇あらかじめ一定額の支払いが必要な医療機関もあります。
- ◇福祉医療(乳幼児、心身障がい者、ひとり親)制度による医療を受けることができる人は、医療受給者証も持参してください。

歯科

- ▶診療時間 10:00～16:00(受付は9:30から)
- ▶ところ・問合せ 奈良県こうくう口腔保健センター(奈良市二条町2丁目9-2 歯科医師会館 ☎0742-33-0862、3日間専用)

内科・小児科

通常時の応急診療と同じです。詳しくは、広報いこまち4月1日号に挟み込んだ、健康づくり事業の年間予定表をご覧ください。



受診前に電話してくださいね



生きいきカード

(交通費助成事業)

70歳以上の人、障がいのある人に
1万円相当の助成

対象者には申請書を5月初旬までに郵送します(指定難病、小児慢性特定疾病の人を除く)。

▶対象 4月1日現在で市内に住み、次のいずれかに該当する人(重複支給はできません。また、申請までに転出や死亡したときは対象になりません)

- ・昭和22年4月1日までに生まれた人
- ・身体障害者手帳1級・2級、療育手帳を持っている人
- ・精神障害者保健福祉手帳を保持して自立支援医療を受けている人
- ・国が指定する難病、小児慢性特定疾病の人(加療中の旨を証明できる受給者証などと印鑑を持参のうえ、5月12日(木)から障がい福祉課で申請してください)

▶内容 「バス乗車券(CI-CAバス・ひまわり)」「電車乗車券(スロットKANSAIカード)」「タクシー券」「生駒ケーブル乗車券」(各5,000円相当)の中から、好きな組み合わせで1万円分を選べます。

▶手続き 申請書に記入・押印し、手続きしてください(右表参照)。受取期限は平成29年3月31日(金)までです。記入に不備がある場合は、身分証の提示をお願いすることがあります)。

申請受付の日程

とき	ところ	時間
5月12日(木)	高山竹林園	10:00～16:00
18日(木)	南コミュニティセンター	
19日(木)	せせらぎホール	
25日(木)	図書館市民ホール	
6月1日(木)	北コミュニティセンター ISTAはばたき小ホール	
3日(金)	鹿ノ台ふれあいホール 2階大集会室	
7日(火)	コミュニティセンター	
8日(水)	文化ホール	
10日(金)	市役所4階大会議室	
13日(月)～ 平成29年 3月31日(金)	市役所の担当課窓口	

☎70歳以上の方は高齢施策課(内線768)、70歳未満で障がいのある人は障がい福祉課(内線793)

まるっと生駒 家族フェスタ

～家族の絆きずなを深めよう～

とき 5月7日(土)13:00～16:00

ところ コミュニティセンター文化ホール
—公共交通機関を利用してください。

▶**対象** 市内に住むおおむね就学前の子どもとその保護者

▶**内容** 親子で楽しむ子育て応援イベント。いろいろなブースや出し物を体験しながら、家族の絆や参加者同士の交流を深めて、楽しみましょう。

☆やってみよう！

子どもの前髪カットにトライ、パパ対抗缶積み競争、母の日プレゼント手作りカーネーション、手作りリップグロス、プチ足育講座&足計測など

☆楽しもう！

プラレールひろば、ママがお姫様！変身写真館、伝承あそび、わくわく絵本タイム、人形劇など

☆リラックスしよう！

ハンド&ヘッドマッサージなど

—その他、クッキー販売などもあります(内容は一部変更になる場合あり)。

▶**費用** 無料(一部有料のブースもあり)

園子育て支援総合センターたち(☎73-5582)

イベント・講座



ファミリーアウトドア教室
テント泊入門編

▼**対象** 子どもとその保護者
(市内の人を優先)

▼**とき・ところ** 5月14日(土)
10時30分～15日(日)15時、生駒山麓公園野外活動センター

▼**内容** テント宿泊を中心に、野外炊飯、林内ハイキング、木工クラフトなどを楽しむ

1泊2日

▼**定員** 50人(申込順)

▼**費用** 大人7000円、子ども5500円(市外の方は大人6000円・子ども3000円増し。食費など全て含む)

▼**申込み・問合せ** 4月25日(月)9時から、電話で生駒山麓公園(☎73・8880)

ふろーらむ5月の教室

▼**対象** 市内に住むか市内へ通勤・通学している人

▼**ところ** 花のまちづくりセンター

センターふろーらむ

▼**申込み・問合せ** はがき、電話、ファクスかメールで住所、氏名・ふりがな、日中連絡のつく電話番号、受講したい教室名を明らかにして、5月6日(金)(必着)までに花のまちづくりセンターふろーらむ「5月の教室」係(〒630-0122、真弓一丁目11-16、☎70・0187、☎70・0200、✉hanamachi@city.koma.lg.jp)。キャンセル不可

—結果は、はがきでお知らせします。

花と緑の基礎知識教室

▼**とき** 5月19日(木)13時～15時

▼**内容** グリーンプラザ山長の長底章夫さんによる、花と緑の基礎知識を学ぶ教室。園内の花壇に花を植えて育てる実技や、個別の質問に答える時間もあります。花づくりの初心者も歓迎します。

—作業しやすい服装で来てください。

▼**定員** 30人(抽選制)

▼**費用** 無料

▼**春のお花を使って**

▼**フラワーアレンジメント**

▼**とき** 5月25日(水)10時～12時

▼**内容** Miyoyon Flower Lessonの山口美世子さんによる、春のお花を使って、バスケットにフラワーアレンジする教室

▼**必要品** エプロン、花切りはさみ(持っている人だけ)

▼**定員** 20人(抽選制)

▼**費用** 3000円

▼**オリジナルのテラコッタ(素焼き鉢を作る)**

▼**とき** 5月28日(土)10時～15時(寄せ植えは6月19日(日))

せします。

オリジナルテラコッタを作るう



10時から)

▼**内容** 生駒陶遊会の皆さんによる、オリジナルのテラコッタを制作し、季節の花を寄せ植えする教室

▼**定員** 30人(抽選制)

▼**費用** 1000円

—昼食や飲み物は各自で用意してください。

▼**ボランティアガイドがスカイウォークで文化財を案内**

▼**とき・ところ** 5月21日(土)、スカイウォークコース上

▼**内容** スカイウォークのコース途中にある文化財「西畑万葉歌碑」「藤尾阿弥陀仏」「石仏寺」「美努岡磨墓」の前で、簡単なゲームをしながらボランティアガイドが解説します。

▼**費用** 無料(申込不要)

▼**問合せ** 生駒市観光協会事務局(経済振興課内、内線328)

桂米朝一門会

▼とき・ところ 7月24日(日)
14時開演(開場は13時30分)、
たけまるホール

―公共交通機関を利用し
てください。

▼内容 人間国宝・桂米朝門
下のメンバー(桂南光、桂米
團治他)が、大人気寄席をお
届けします。

▼定員 928人

▼費用 1階席3300円、
2階席2700円(全席指
定席。未就学児入場不可)

―入場券は4月30日(土)10
時から、たけまるホール、北
コミュニティセンター、IS
TAはばたき、鹿ノ台ふれあ
いホール、南コミュニティセ
ンターせせらぎ、図書館で
販売します。入場券の電話予
約は、チケットよしもと(☎
0570・550・100、Y
コード…503330)

桂米團治さん



健康に自信がある人も！75歳以上の皆さん、

**「元気度チェック」は
必ず返送してください！**

毎年1回、自分自身で元気度チェックをしましょう。
要支援・要介護認定を受けていない75歳以上の人に
送付します。簡単な質問に答えるだけで、生活してい
く力(生活機能)が維持できているか、うつ症状や認
知症などの危険がないかなどが分かります。「生活機
能の低下あり」と判定された人には、状態に応じた介
護予防の教室を案内します。

☎高齢施策課(内線487)

元気度チェックが届いたら

- ①5～6月頃に届く
「元気度チェック」に回答
- ②ポストに投函



生活機能の低下は自覚のないまま進行す
る場合もあります。
所在確認も兼ねているため、健康に自信が
ある人も、必ず返送してください。

結果判定

- ➡「生活機能の低下あり」の人…あなたに合った**介護
予防教室**の案内を送付します。
- ➡「生活機能の低下なし」の人…結果は通知しま
せん。健康な生活を送ってください。



昨年度は、5人に一人が「黄色信号」
生活機能の低下ありと判定

生駒市の主な介護予防教室

- ・運動機能向上を目指した
「パワーアップPLUS教室」「パワーアップ教室」
「転倒予防教室」
- ・体力維持のための
「高齢者体操教室(のびのび教室)」
・認知症予防のための
「脳の若返り教室」「コグニサイズ教室」
- ・閉じこもり予防のための「わくわく教室」

▼問合せ たけまるホール(☎
75・0101)

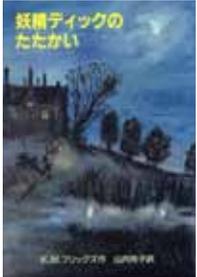
**読書会「はばたき
BOOK CLUB」**

▼対象 12～16歳

▼とき・ところ 5月8日、6
月5日、7月3日、8月7日、
9月11日、10月30日、12月4
日、平成29年1月15日、3月
5日(いずれも日曜日)、11時
～11時45分、北コミュニティ
センターI.S.T.Aはばたき

▼内容 みんなで同じ本を読
んで、感想や本について自由
に話す読書会。5月8日は、

「妖精ディックのた
たかい」を読んで、感
想を自由に話そう。



▼申込み・問合せ 各開催日
の1週間前までに図書館北
分館「はばたき BOOK C

▼費用 無料
▼定員 15人(抽選制)
「妖精ディックのたたかい」
キャサリン・M・ブリッグズ
／作、山内玲子／訳(岩波書
店)です。
―本は図書館北分館で用
意します。

▼問合せ 生駒ふるさとミ
ュージアム(☎71・7751)

**第1回生駒の歴史と
文化入門講座**

▼とき・ところ 5月13日(金)
14時～15時30分、生駒ふる
さとミュージアム

▼内容 生駒市文化財保護審
議会会長の今木義法さんに
よる講座「神武天皇東征神
話と長髄彦」。生駒市上町の
神話伝承地を紹介します。
▼定員 49人(当日先着順)
▼費用 300円

▼問合せ 生駒ふるさとミ
ュージアム(☎71・7751)

**第2回歴史講座「よみが
える歴史ロマンの旅」**

▼とき・ところ 5月28日(土)
14時～15時30分、生駒ふる
さとミュージアム

▼内容 大阪大谷大学元教授
の吉原忠雄さんによる講座
「仏像の見たか入門」
▼定員 49人(当日先着順)
▼費用 600円(生駒歴史
文化友の会会員は500円)
▼問合せ 生駒ふるさとミ
ュージアム(☎71・7751)

＼リニューアル1周年／

生駒山麓公園レストラン 「桜・スプリングフェア」

障がい者の就労を支援する生駒山麓公園レストランは、リニューアルオープンから1周年を迎えました。期間限定で春色のバイク(焼菓子)や、新たなメニューを追加。テラス席は犬の同伴もできます。ぜひ利用してください。



- ▶ **営業時間** 10:00～17:00(11月～3月の平日は16:00まで)
- ▶ **定休日** 10月～5月の毎週火曜日(祝日を除く)、年末年始



圃(福)青葉仁会生駒事務所(☎73-8881)

- ▼ **新メニュー**
・シェフ特製アヒージョ
・カフェのカレーうどん
・シュニツツェル
・ケーキ・ドリンクセット
- ▼ **申込み・問合せ** はがきに出品の種別、学年、年齢、学校名、保護者の住所・氏名・ふりがな・電話番号を書いて、5月6日(金)までに同会事務局の宗川さん(〒630-010
- ▼ **対象** 市内に住むか市内へ通学している小・中学生
- ▼ **出品内容** 絵画、書道、手芸、生花、文芸(俳句、短歌、川柳)など
- ▼ **申込み・問合せ** はがきに出

父と子仲よクッキングの内容

	とき	実習内容	定員
①	6月12日(日)	手打ちうどん	15組
②	19日(日)	ファストフード(ライスバーガー、オープンポテト、チキンナゲット)	
③	7月 3日(日)	手づくりピザ	12組
④	10日(日)		

◇いずれも9:30～13:00頃です。

- ▼ **とき・ところ** 5月22日(日) 13時30分～15時頃、花のまちづくりセンターふろーらむ
- ▼ **内容** 初夏を彩る花の花壇づくりの植替えを行います。――作業しやすい服装で来てください。
- ▼ **申込み・問合せ** 電話、ファクスかメールで住所、氏名・ふりがな、日中連絡のつく電話番号を明らかにして、5月15日(日)までに花のまちづくりセンターふろーらむ(〒630-0122、真弓1丁目11-16、☎70-0187、☎70-

ふるーらむ「みんなで作る花畑」体験者を募集

- ▼ **対象** 市内に住む乳幼児とその家族
- ▼ **とき・ところ** 4月30日(土)、5月28日(土)、10時30分～11時15分、生駒駅前図書室
- ▼ **内容** 大人も子どももいっしょに絵本やわらべうたを楽しむ会
- ▼ **定員** 30人(当日先着順)
- ▼ **費用** 無料
- ▼ **問合せ** 生駒駅前図書室(☎73-7611)
- ▼ **対象** 20歳以上
- ▼ **とき・ところ** 5月18日(水) 9時30分生駒駅出発、12時20分宝山寺駅解散
- ▼ **内容** 古くから行者の修業の地で、滝修行の行場が多数ある生駒山。大乘瀧寺・宝山寺近辺にある行場を、ボランティアガイドの案内で訪ねます(約4km)。
- ▼ **定員** 40人(抽選制)
- ▼ **費用** 100円
- ▼ **申込み・問合せ** はがきに参加者全員の住所・氏名・電話番号・年齢を書いて、5月2

0287、hanamachi@city.ikoma.lg.jp) ―当日参加も歓迎します。

生駒山にある滝修行場を訪ねるハイキング

- ▼ **とき・ところ** 5月13日(金)～15日(日)、10時～17時(15日は15時まで)、芸術会館美楽来
- ▼ **内容** 洋画、日本画、書道、写真、華道、工芸、手芸、盆栽、俳画などの展示。文芸作品(俳句、川柳、短歌)は編集した作品集を配布します。ジュニア作品展も併設
- ▼ **費用** 無料(申込不要)
- ▼ **問合せ** 芸術協会連盟事務局の宗川茂さん(☎77-6885)

第49回生駒市芸協展

- ▼ **とき・ところ** 5月13日(金)～15日(日)、10時～17時(15日は15時まで)、芸術会館美楽来
- ▼ **内容** 洋画、日本画、書道、写真、華道、工芸、手芸、盆栽、俳画などの展示。文芸作品(俳句、川柳、短歌)は編集した作品集を配布します。ジュニア作品展も併設
- ▼ **費用** 無料(申込不要)
- ▼ **問合せ** 芸術協会連盟事務局の宗川茂さん(☎77-6885)

日(月)(必着)までに生駒市観光協会事務局「滝修行コース」(〒630-0288、東新町8-38、経済振興課内、内線328)

父と子仲よクッキング

- ▼ **対象** 市内に住む小学生とその父親
- ▼ **ところ** セラビーいこま
- ▼ **内容** 食育の話や調理実習を通して、食べることの意味や楽しさを再発見しましょう。
- ▼ **費用** 一人1回250円
- ▼ **申込み・問合せ** 左表の①～④から2コースまで選び、4月27日(水)から電話で健康課(☎75-1002)

239、青山台342-43) ―参加者には記念品を贈ります。

第47回親と子の自然教室

▼対象 市内に住む4歳〜小学3年生とその家族

▼とき・ところ 4月29日(祝) 9時〜12時、生駒北小学校 校庭集合(雨天時は室内で学習)

▼内容 学校周辺の植物採集と自然観察

▼必要品 筆記用具、メモ用紙、採集した植物を入れるビニール袋、飲み物、傷薬(雨天時は、はさみ、セロハンテープ、サインペンかフェルトペン)

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 「小さな親切運動」生駒支部の森本正一さん(☎76・6726)

民生委員・児童委員の日 活動強化週間パネル展

生駒市民生・児童委員の日頃の活動を知ってもらうため、パネル展を開催します。

▼とき・ところ

▼市役所：5月9日(月)9時〜12日(木)17時

▼南コミュニティセンターせせらぎ：5月14日(土)9時〜19日(木)17時(16日(月)は休館)

◇北コミュニティセンター I S T A はばたき：5月21日(土)9時〜26日(木)17時(23日(月)は休館)

▼問合せ 生駒市民生・児童委員連合会(生駒市社会福祉協議会内、☎75・0234)

若者自立支援セミナー 「父親塾・母親塾」N生駒

▼とき・ところ 5月15日(日) 13時〜15時、コミュニティセンター

▼内容 家族・支援者を対象に、さまざまな自立支援や働くきっかけを、現場のカウンセラーが紹介します。

——個別相談会(15時〜17時、当日先着順)も開催します。相談会だけの参加もできます。

▼定員 50人

▼費用 無料

▼申込み・問合せ 電話、ファクスかメールで住所、氏名、年齢、性別、電話番号、個別相談希望の有無を明らかにして、若者サポートステーションやま(☎0744・44・2055、☎0744・44・2056、✉saposute@mi-ntocn.ne.jp)

今月の注目情報

Pick Up News

01 鹿ノ台中学校と生駒台小学校が「グリーンフラッグ」を取得

園教育指導課(内線632)

鹿ノ台中学校と生駒台小学校が、国際環境教育基金(FEE Japan)の審査に合格し、環境について児童・生徒が自ら考え、学校と地域が協力して取り組んだ証である「グリーンフラッグ」を取得。グリーンフラッグ取得校は全国でも数校しかなく、中学校では全国2校目の快挙です。



鹿ノ台中学校生徒会役員の方たち

02 国勢調査で高いオンライン回答率。総務大臣表彰を受賞しました

園総務課(内線267)

平成27年10月に実施した国勢調査で、初めて導入されたインターネットによる回答方式。皆様のご協力のおかげで、本市のインターネット回答率は55.9%と全国平均(36.9%)を大きく上回り、総務大臣表彰を受賞することができました。調査にご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。

——詳しくは、市ホームページをご覧ください。

国際交流ひろば「アティクラブ」参加者を募集

▼とき・ところ 5月14日(土)、6月11日(土)、俵口町自治会館

——1回だけの参加も可能です。

▼申込み・問合せ 5月6日(金)までにファクスかメールで参加日、住所、氏名・ふりがな、年齢、電話番号を書いて、NPO法人いこま国際交流協会(アティクラブ係)☎090・8237・2463(夜間)

だけ)、☎74・3190、✉en-ty@ikoyu.net)

幼児・小学生向け

▼対象 市内に住む幼児と小学生(幼児は要保護者同伴)

▼時間 13時〜14時30分

▼内容 外国人市民スタッフといっしょに世界のことば、あそびやダンスなどを楽しく体験学習。通訳が必要な人は、自己語を明記してください。スタッフが手伝います。

▼定員 20人程度(抽選制)

▼費用 200円

▼対象 中学生・高校生向け

▼対象 外国にルーツを持つ中学生・高校生

▼時間 15時〜16時の学習

▼費用 無料

第3回「往馬大社」大的奉納射会

▼対象 弓道体験会は小学生以上

▼とき・ところ 5月28日(土) 13時〜14時30分、往馬大社

▼内容 鏑矢神事、大的奉納射礼の見学、弓道体験会他

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ NPO法人しあわせ羅針盤の谷村淳子さん(☎73・0721)

スポーツ



生駒市スポーツ少年団登録団体を募集

▼加入資格 原則として、スポーツ(種目は問いません)を通じて活動する少年少女の団体で、小学生以上の団員が10人以上、成人の指導者が2人以上で構成されている団体

——指導者の資格については問い合わせてください。

注意

▼昨年度登録団体には、日本体育協会から郵送で更新の連絡があります。

◇新規で登録を希望する団体は、5月31日(火)までに本部へ連絡してください。

◇サッカー・バレーボール・ミニバスケットボールなどの親善競技大会に参加を希望する団体(新規登録団体を含む)は問い合わせてください。

▼申込み・問合せ 6月30日(木)までにインターネットでの登録手続きを済ませ、指導者一人につき1600円、

団員一人につき700円の登録料を添えて、直接、生駒市スポーツ少年団本部(一財)生駒市体育協会内、〒630-0266、門前町9-20、☎73・8822)

2つの体育施設にネーミングライツを導入

ネーミングライツの導入により、滝寺公園体育施設は「生駒市体育協会滝寺S.C.」、総合公園体育施設は「生駒市体育協会総合S.C.」に愛称が決まりました。

◇使用期間：平成32年3月31日まで

▼問合せ スポーツ振興課(内線663)

5月8日(日)の市民体育大会総合開会式に無料送迎バス

▼生駒市体育協会総合S.C.(旧総合公園)行き

◇生駒市役所発7時50分

◇生駒駅南口三井住友銀行前発(俵口・新生駒台経由)7時50分

◇方面行きバス停)7時55分

◇新生駒台北口7時58分

◇TAC井出山スポーツパークグラウンド前発(東生駒・

稲倉経由)7時50分→東生駒駅8時→稲倉(関西電力前バス停)8時5分

◇北大和体育館発7時55分

◇イモ山公園グラウンド発7時50分

生駒市体育協会総合S.C.(旧総合公園)発

生駒市役所行、生駒市体育協会滝寺S.C.体育館行、TAC井出山スポーツパークグラウンド前行、北大和体育館行、イモ山公園グラウンド行

——いずれも生駒市体育協会総合S.C.を9時40分に出発します。行き先や停車地を確認のうえ乗車してください。

▼注意 主催者発行の駐車券がない車は、当日、生駒市体育協会総合S.C.に駐車できません。また、道路事情により発着時刻が遅れることがあります。

▼問合せ (一財)生駒市体育協会(☎73・8822)

北大和野球場・グラウンドを一時開放します

期間と開放施設

6月30日(木)まで、9時~17時、北大和野球場・グラウンド

▼申込み・問合せ 使用申請の受付は、北大和体育施設窓口だけです。詳しくは、(一財)生駒市体育協会(☎73・8822)ホームページか北大和体育施設(☎78・1617)

スポーツ教室

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ (一財)生駒市体育協会(☎73・8822)

なごなな教室

▼対象 市内に住むか市内へ通勤・通学している小学生以上

▼とき・ところ 5月7日・14日・21日・28日、9月3日・10日・17日・24日(いずれも土曜日)、14時~16時、生駒市体育協会滝寺S.C.武道館(旧滝寺公園体育施設)

▼指導 生駒市なごなな連盟員

▼必要品 運動着

▼健康体操初心者コース

▼対象 市内に住むか市内へ通勤・通学している人

——年齢は問いません。親子での参加も歓迎します。

▼とき・ところ 5月9日・16日・23日・30日、6月6日・13日

▼申込み・問合せ 使用申請の受付は、北大和体育施設窓口だけです。詳しくは、(一財)生駒市体育協会(☎73・8822)ホームページか北大和体育施設(☎78・1617)

自主学習グループ

▼必要品 運動着、体育館シューズか上靴

▼指導 生駒市体操協会員

▼必要品 筆記用具

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 混声合唱団ラ・セーヌの中沢俊三さん(☎78・6598)

英会話クラブ

▼とき・ところ 5月13日(金)17時~19時、たけまるホール

▼内容 英語を楽しく学ぼう。

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ IKOMA E.S.S.の則岡修三さん(☎73・7128)

▼とき・ところ 5月18日(水)14時30分~17時、図書会館

▼内容 坂本九さんが歌った曲の他、「365日の紙飛行機」などを歌います。

▼必要品 筆記用具

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 混声合唱団ラ・セーヌの中沢俊三さん(☎78・6598)

般若心経を書きませんか

▼とき・ところ 5月7日(土)、6月4日(土)、13時～15時30分、たけまるホール(2日とも参加してください)
▼内容 写経体験と教典の内容を学習し、会員の作品を鑑賞します。

▼必要品 硯、墨、小筆、下敷、文鎮、半紙2枚

▼定員 15人(抽選制)

▼費用 無料

▼申込み・問合せ 5月4日(祝)までに写経の爽心会の伊藤敏彦さん(☎77・6525)

詩吟の講習会

▼とき・ところ 5月21日(土) 15時～17時、たけまるホール
▼内容 中国の名詩蘇軾の「湖上に飲す」の吟詠を指導します。

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 岳精流生駒吟詠会の徳田道代さん(☎74・8033)

筍掘りとワークショップ

▼とき・ところ 5月29日(日) 10時～15時30分、獅子が丘住宅裏山

▼内容 竹を使った炊飯体験や多様なワークショップ

▼必要品 軍手、スコップ、たけのこを入れるための袋

▼定員 20人(申込順)

▼費用 大人1000円、子ども無料

▼申込み・問合せ 4月25日(月)～5月28日(土)に高山里山公園をつくる会の山川洋子さん(☎090・5254・4982)

フラダンスの無料講習会

▼とき・ところ 5月17日(火) 12時30分～14時30分、南コミュニティセンターせせらぎ(申込不要)

▼内容 フラダンスでいっしょにリフレッシュ

▼必要品 飲み物

▼問合せ リコ・プリンセス倶楽部の高枝幸枝さん(☎090・9880・5929)

フォークダンス無料講習会

▼対象 女性
▼とき・ところ 5月12日(木) 14時30分～16時30分、北コミュニティセンターIIST Aはばたき(申込不要)

▼内容 世界の国のフォーク

ダンスを楽しく踊る講習会

▼必要品 上靴、軽装、飲み物

▼問合せ 奈良フォークダンス協会りんどうの楠本敏恵さん(☎79・0560)

玄米食で健康美人になろう

▼とき・ところ 5月10日(火) 9時50分～13時、たけまるホール
▼内容 玄米を使って初夏に健康に美しくなりましょう。

▼必要品 エプロン、三角巾、筆記用具

▼定員 15人(申込順)

▼費用 1500円

▼申込み・問合せ 電話かファクスで4月26日(火)～30日(土)に玄米を楽しむ会の竹本万里子さん(☎兼☎79・3582)

ハーモニカ演奏会

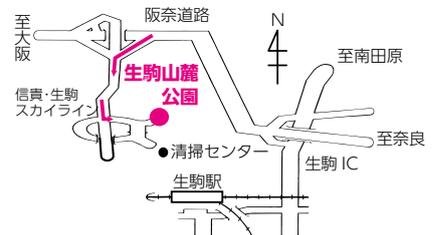
▼とき・ところ 5月15日(日) 13時30分～16時(開場は13時)、北コミュニティセンターIIST Aはばたき

▼内容 生駒ハーモニカ宇宙の会10周年記念コンサート

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 同会の太田美絵子さん(☎79・5723)

車で山麓公園にお越しの際は、**信貴生駒スカイライン**(山麓公園まで無料)のご利用を!



駐車場の使用料

- ◇市民(市内に住むか市内へ通勤・通学する人)と障がい者…無料
——免許証など証明書類の提示が必要です。
- ◇市民以外の人…乗用車1台1回当たり510円(マイクロバスは1,440円、バスは2,060円)

生駒山麓公園(☎73-8880)

健康



生駒市立病院の公開医療講座

▼とき・ところ ①5月13日(金)②20日(金)③27日(金)、14時～15時、生駒市立病院

▼内容 ①同皮膚・排泄ケア認定看護師の中務直美さんによる「床ずれ予防につながるスキンケア&今どきの傷の治し方」②同院内科医師の浴野成生さんによる「生殖器卵巣、精巣の構造とホルモン分泌」③同院看護部長の木下美智子さんによる「あなたの脳内年齢はいくつ? 認

▼費用 無料
▼問合せ 同院医療講座係(☎72・1111)

白庭病院の公開医療講座

▼とき・ところ 5月14日(土) 10時～11時(受付は9時30分から)、たけまるホール
▼内容 同院長の小林章郎さんによる講演「何とかしたい!お膝の痛み」

▼定員 100人(当日先着順)

▼費用 無料
▼問合せ 同院医療講座係(☎70・0022)

はじめての ウォーキング講座

- ▼対象 市内に住み、医師から運動を止められていない人
- ▼とき・ところ 5月30日(月)、6月6日(月)(全2回)、14時～16時、セラビーいこま
- ▼内容 楽しいウォーキングの基礎講座(全て室内)
- ▼定員 30人(申込順)
- ▼費用 無料
- ▼申込み・問合せ 直接か電話で健康課(☎75・1002)

福祉



年金生活者等支援臨時福祉給付金(高齢者向け)

- ▼対象 次の要件を全て満たす高齢者
- ◆平成28年度中に65歳以上になる人(昭和27年4月1日以前に生まれた人)
- ◆平成27年1月1日現在で、生駒市の住民基本台帳に記録されている人(外国人含む)
- ◆平成27年度の市民税(均等割)が課税されていない人

◆市民税(均等割)が課税されている人の扶養親族でない人

◆生活保護を受けていない人
——給付対象と思われる人には申請書を発送します。

▼給付額 一人3万円

▼申込み・問合せ 申請書に必要事項を記入し、4月25日(月)～7月25日(月)(当日消印有効)に直接か郵送で臨時福祉給付金担当窓口(〒630-0102 88、東新町8-138、市役所地下多目的室、☎0570・086・087)

オストメイトの人への個別相談会

- ▼対象 オストメイトの人(人工肛門、人工膀胱を持っている人)で悩みを持っている人
- ▼とき・ところ 5月17日(火)9時～12時、奈良県文化会館(奈良市登大路町)
- ▼内容 専門看護師、支部役員、ストーマ装具業者による相談会
- ▼費用 無料(申込不要)
- ▼問合せ (公社)日本オストミー協会奈良支部の三田村さん(☎0742・49・1839)

高齢者肺炎球菌の 予防接種が始まりました

☎健康課(☎75-2255)

肺炎の重症化予防が期待できる高齢者肺炎球菌ワクチン。定期予防接種(一部費用助成)として受けられる期間は、生年月日で決まっています。

平成30年度までは、各年度に65・70・75・80・85・90・95・100歳になる人が対象で、平成31年度からは65歳になる人だけが対象です。



対象

H28.4.1～
H29.3.31

▶対象 接種時に生駒市に住民登録があり、①か②にあてはまる人

①下表の生年月日の人(個別通知を送ります)

65歳	昭和26年4月2日～昭和27年4月1日生
70歳	昭和21年4月2日～昭和22年4月1日生
75歳	昭和16年4月2日～昭和17年4月1日生
80歳	昭和11年4月2日～昭和12年4月1日生
85歳	昭和6年4月2日～昭和7年4月1日生
90歳	大正15年4月2日～昭和2年4月1日生
95歳	大正10年4月2日～大正11年4月1日生
100歳	大正5年4月2日～大正6年4月1日生

②60～64歳で心臓、腎臓、呼吸器、免疫機能などに重度の障がいがある人(主治医の意見書か身体障がい者手帳(1級)による事前の手続きが必要)

——すでに23価肺炎球菌ワクチン(ニューモボックス)を接種した人は対象外です。

▶接種方法 1回接種

▶必要品 接種料金2,300円(自己負担金)、医療保険証

▶接種場所 市内指定医療機関(個別通知に記載の医療機関に直接予約してください。市外での接種を希望する場合は、事前に健康課へ連絡してください)

▶注意 平成26・27年度の対象者のうち、白血病や悪性リンパ腫など長期療養を必要とする特別な事情で定期接種の対象期間中に接種できなかった人も、国の定める条件に該当すれば、主治医の理由書などの申請で定期接種として接種できる場合があります。事前に健康課に問い合わせてください。

接種料金(自己負担金)が無料になる場合があります ～接種前に免除申請手続きが必要です～

▶対象 市民税非課税世帯か生活保護世帯の人

▶申込み 接種前に申請書に必要事項を書いて押印し、直接か返信用封筒(宛先記入、82円切手を貼

付)を同封して郵送で健康課(〒630-0258、東新町1-3)。申請書は市ホームページからダウンロードするか、健康課や市内の各公共施設にあります。

介護予防教室

▼対象 おおむね65歳以上の高齢者やその家族、介護予防に関心のある人

▼とき・ところ 5月23日(月) 14時～16時、阪奈中央こぐま園(堺口町)

▼内容 認知症は誰もがかかる可能性のある病気です。認知症の理解と予防について、地域包括支援センターの職員がお伝えします。

▼必需品 筆記用具、飲み物

▼費用 無料

▼申込み・問合せ 5月20日(金)までに生駒市阪奈中央地域包括支援センター(☎73・9448)

リウマチの医療講演・相談会

▼とき・ところ 5月22日(日) 13時～16時10分、奈良県社会福祉総合センター(橿原市大久保町)

▼内容 ひがみ病院副院長の樋上聡美さんによる講演「ライフスタイルと未来をまもるリウマチ診療」、香芝旭ヶ丘病院副院長の植田百合人さんによる講演「腰痛の捉え

方と治療」、療養相談

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ (公社)日本リウマチ友の会奈良支部の森田さん(☎53・9429)

養護学校の見学会

奈良西養護学校

(奈良市帝塚山西)

▼対象 知的障がいがある子どもとその保護者・関係者

▼とき ◆見学会：小学部は5月18日(水)・19日(木)、中学部は5月16日(日)

◆体験学習：小学部は6月1日(水)・6日(月)・13日(月)・15日(水)、中学部は5月23日(月)・30日(月)、6月6日(月)・13日(月)、高等部は随時実施

▼申込み・問合せ 小・中学部は5月6日(金)までに同校(☎0742・45・1421)

明日香養護学校

(高市郡明日香村)

▼対象 肢体不自由障がいがある子どもとその保護者・関係者

▼とき ◆見学会：5月26日(木)9時～12時

◆体験学習：7月1日(金)9時

～12時

◆教育相談(就学、教育内容など)：随時

▼申込み・問合せ 同校(☎0744・54・3380)

子育て・教育



「ちどりであそぼ」の子育て講座

▼対象 市内に住む0歳～就学前の子どもとその保護者

▼とき・ところ 5月12日(木) 10時～11時、いちぶちどり保育園

▼内容 絵本の読み聞かせ

▼定員 15組(申込順)

▼費用 無料

▼申込み・問合せ 4月28日(木) 10時から電話かファクスで、子どもの氏名・年齢、電話・ファクス番号を明らかにして、いちぶちどり保育園(☎76・2400、☎76・2401)

ゆつゆつひろば(ぼんだ)第1期募集

▼対象 市内に住む平成26年4月1日以前に生まれた子どもとその保護者(兄弟姉

妹の同伴可)

▼とき・ところ 6月2日(木) 16日(木)・28日(火)、7月5日(火)、10時～11時、子育て支援総合センターたちち(6月28日はコミュニティセンター)

▼内容 紙を使った簡単な工作をしたり、親子で体を使った遊びをしたりすることに

より、子どもの心身の発達を促す講座

▼定員 25組(初めての人を優先に抽選)

▼費用 無料

▼申込み・問合せ はがきかメールに参加する子どもと同伴する兄弟姉妹の氏名・ふりがな・生年月日、参加する保護者の住所・氏名・ふりがな・電話番号、対象児の「ゆつゆひろば」の参加経験の有無を書いて、5月18日(水)必着)までに、子育て支援総合センターたちち「親と子の遊びぼんだ」係(〒630-0025、元町1丁目6-12、☎73・5582、☎kosodate@city.ikoma.lg.jp)

——ゆつゆひろばは、2期に分けて開催します。次回は、広報いこまち9月15日号でお知らせします。

ぴよぴよサロン

▼対象 市内に住む生後4か月までの乳児とその保護者

▼とき・ところ 5月18日(水) 13時30分～15時、子育て支援総合センターたちち

▼内容 保護者同士の交流、保健師による体重計測・育児相談、保育士による手遊びやふれあい遊びなど

▼必需品 下に敷くバスタオル、おむつ、ミルクなど

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 子育て支援総合センターたちち(☎73・5582)

子育てひろば

▼対象 市内に住む就園前の乳幼児とその保護者

▼とき・ところ 5月17日(火) 10時～11時30分、堺口町自治会館

▼内容 劇と歌遊び、手遊びをしながら楽しく過ごしましょう。外で金魚すくいやシヤボン玉遊びもします。

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 西地区民生委員・児童委員協議会(社会福祉協議会内、☎75・0234)

学習支援教室を開校 受講者と学生ボランティア募集

経済的な理由で十分な教育の機会が得られない子どもたちを対象に、5月から学習支援教室を開催。居場所を提供し、基礎学力の向上や学び直しの機会の創出を目指します。 図保護課(内線751)

■受講者募集

▶**対象** 経済的に困っている世帯の小学4年生～中学生(小学生は、要保護者送迎)

▶**とき・ところ**

毎週火曜日…南コミュニティセンターせせらぎ
毎週水曜日…北コミュニティセンターISTAはばたき
毎週木曜日…コミュニティセンター
——時間は、いずれも17:00～19:00です。

▶**内容** 教職経験者などの指導員と学生ボランティアが、学校の宿題や補習などを支援

▶**費用** 無料

▶**申込み** 随時、電話で保護課(内線751)

■大学生ボランティア募集

▶**内容** 各会場に一人ずついる指導員の指示のもと、子どもの勉強を支援します。

▶**謝礼** 1時間当たり1,000円(交通費含む)

——会場などの相談に応じますので、興味のある人は、問い合わせください。

▶**申込み** 随時、電話で保護課(内線751)



イメージ

子育てをいっしょに
学んでみませんか

▼**ところ** 子育て支援総合センターたちち

▼**申込み・問合せ** はがきかメールに住所、氏名・ふりがな、年齢、電話番号、託児が必要な人は、子どもの氏名・ふりがな・年齢と希望する講座名(「どならない子育て練習法」か「親子の絆づくりプログラム」)を書いて、5月13日(金)(必着)までに子育て支援総合センターたちち(〒630-0257、元町

1丁目6-12、☎73・5558
2、✉kosodate@city.ikoma.lg.jp)

■どならない子育て練習法

▼**対象** 市内に住む平成28年6月1日現在で2歳以上の子どもの保護者で全日程に参加できる人

▼**とき** 6月6日(月)・13日(月)・20日(月)・27日(月)、7月4日(月)・11日(月)・19日(火)、10時～12時

▼**内容** 子どもにしてほしい行動を、効果的に伝える練習をします。子育て中に起こりうる場面を想定し、体験し

ながら学びましょう。
▼**定員** 6人(抽選制。託児あり、要申込)
▼**費用** 無料

■親子の絆づくりプログラム

▼**対象** 市内に住む平成28年1月1日～4月7日生まれの第1子とその母親で全日程に参加できる人

▼**とき** 6月7日(火)・14日(火)・21日(火)・28日(火)、13時30分～15時30分

▼**内容** 初めての子育てで感じる悩みや喜びを、おしゃべりしながら共有しましょう。子育ての知識を学び、ママ友

づくりもできます。
▼**定員** 16組(抽選制)
▼**費用** 864円

就学援助費の受給申請

経済的な理由で就学困難な児童・生徒の保護者に、学用品費、学校給食費などを援助しています。

▼**対象**

◇平成28年度市民税所得割課税額(住宅ローン控除・寄附金控除等の税額控除適用前の額)が基準額(下表)以下の世帯。世帯の中に収入のある人が2人以上いる場合は、その額を合算します。

◇病気、事故、災害、失業などによって、子どもの教育費に困っている世帯

◇国立や私立の小・中学校へ通う児童生徒は対象外です。

▼**申請方法** 5月9日(月)～6月30日(木)に直接、教育総務課か市立小・中学校へ申請書を提出してください。

——課税証明書の添付は必要ありません。ただし、平成28年1月2日以降に本市へ転入した人は、前の住所地の平成28年度課税証明書を添付してください。

就学援助費の認定基準額

子どもの数*1	基準額
1人	8万600円
2人	10万1,900円
3人**2	12万3,200円

※1 平成28年1月1日現在で15歳以下の子ども的人数

※2 4人以上は、3人の基準額に1人当たり2万1,300円を加算

▼**その他**

◇申請用紙は教育総務課と市立小・中学校にあります。

◇郵送での申請は受け付けません。

◇毎年申請が必要です。前年度に援助を受けていた人も引き続き希望する場合は、改めて申請が必要です。

◇平成28年度の市民税の申告をしていない場合は、審査できません。

◇現在、生活保護を受けている人のうち、教育費受給世帯は申請不要です。

◇医療費の給付対象者はマイナンバーの提供が必要です。詳しくは給付対象者が確定次第、案内します。

▼**問合せ** 教育総務課(内線625)

ベビーマッサージなどで 親子の絆を深めましょう

▼対象 生後2か月～1歳未満の乳児とその保護者

▼とき・ところ 5月13日(金)・27日(金)、10時～11時30分、総合支援センターあずさ(西旭ヶ丘)

——公共交通機関を利用してください。

▼内容 保育士といっしょに、わらべうたやベビーマッサージを通して赤ちゃんの心を育て、親子の絆を深めましょう。

▼定員 10組(申込順)

▼費用 無料

▼申込み・問合せ 5月9日

(月)10時から電話で地域子育て支援センター(☎74・3999)

もぐもぐサロン

▼対象 市内に住む生後5・6か月の乳児とその保護者

▼とき・ところ 5月20日(金)10時～12時、子育て支援総合センターたち

▼内容 保護者同士の交流、保健師・栄養士の離乳食相談、保育士による手遊びやふれあい遊びなど

▼必要品 母子健康手帳、下に敷くバスタオル、おむつ、ミルクなど

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 子育て支援総合センターたち

プラレールひろば

▼とき・ところ 5月26日(木)・29日(日)、6月10日(金)・11日(土)、11時～15時(雨天中止)、ベルテラスいこまベルステージ

▼内容 不用になったプラレールをつなげて遊びましょう。5月29日、6月11日は木育のひろばも開催します。

——電車は名前を書いて持参してください。貸出用車両も若干用意しています。

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ いこま育児ネットの内田さん(☎090・9110・1544)

ンターたち(☎73・5582)

環境・エコ



「第2回生駒の生きもの写真展」の写真を募集

▼応募内容 市内で撮影した野生の生き物(ペット不可)の写真

▼規格 データ可。モノクロ。カラー可。写真の大きさ・撮影時期は問いません。

——1点ずつ30字以内でコメントを添付してください。

注意

◆応募は一人5点までで、未発表のものに限りません。

◆作品は原則、返却しません。

◆作品は原則全て展示しますが、スペースなどの事情で展示できない場合があります。

▼展示 環境フェスティバル(6月26日(日)、北コミュニティセンターI.S.T.A.はばた

きで開催)で人気投票を実施。他にもECONET生駒主催のイベントなど

▼申込み・問合せ プリント写真の場合は指定の応募票を作品の中央に貼り、1点ずつ透明袋に入れて、データの場合はメールに応募票とデータを添付して、5月31日(火)(必着)までに直接か郵送でECONET生駒事務局(環境モデル都市推進課

内、〒630-0288、東新町8-38、☎25・1135、✉econet@kcn.jp)

——応募票は事務局で配布する他、同ホームページからダウンロードもできます。

いこま水辺の学校

▼対象 市内に住むか市内へ通勤・通学している人(小学生以下は要保護者同伴)

▼とき・ところ 5月14日(土)9時30分～12時、南コミュニティセンターせせらぎ

▼内容 環境科学博士の谷幸三さんによる、川の生物調査。川に棲む生物から水の汚れ具合を調べます。

——雨天時は生き物学習会に変更します。

▼必要品 筆記用具、飲み物、タオル、長靴

▼定員 20人(抽選制)

▼費用 100円

▼申込み・問合せ はがき、フ

アクセスがメールに住所、氏名、ふりがな、年齢、電話番号を書いて、5月6日(金)(必着)までにECONET生駒事務局水生生物調査係(環境モデル都市推進課内、〒630-0288、東新町8-

38、☎25・1135、☎25・4663、✉econet@kcn.jp)

お知らせ



次の広報いこまちは合併号5月13日(金)に発行します

広報いこまちは毎月1日・15日の月2回発行していますが、5月13日(金)に合併号として発行します。5月1日号はありません。

▼問合せ 広報広聴課(内線223)

献血にご協力を

▼献血できる人 16歳以上69歳以下で、体重が男子45kg以上、女子40kg以上の人。65歳以上の献血は、60～64歳に献血経験がある人に限ります。

——妊娠している人、授乳中の人、6か月以内に妊娠していた人、病気がかかっている人などは献血できません。

▼とき・ところ 5月9日(月)9時30分～12時、13時～16時、市役所正面玄関前

▼問合せ 健康課(☎75・2255)

幼児2人同乗用自転車の購入に補助

▼対象 次の要件を全て満たす人

- ◇自転車を自ら使用するために購入し、市内に住んでいる
- ◇幼児(1〜5歳)を2人以上養育
- ◇市税を滞納していない世帯

◇自転車安全講習会に参加(以前に受けた人も必要)

▼対象自転車 次の要件を全て満たす自転車

- ◇幼児2人同乗基準適合車マーク、BAAマークかSGマークが貼付されたもの
- ◇新車(中古品・転売品不可)
- ◇市内の店舗で購入したもの
- ◇防犯登録がされたもの
- ◇購入日が平成28年4月1日〜平成29年2月28日であること

▼補助件数 30台(申込順)

▼申請の受付期間 平成29年2月28日までに(定数に達し次第、終了)

▼交付の条件 補助金交付の日から2年以内に転売・譲渡しないこと、自転車使用状況の調査に応じること

▼必要書類 領収書原本(レ

シート不可)、保証書の写し、防犯登録カードの写し、世帯・納税の調査承諾書、写真(幼児2人同乗基準適合車マーク、BAAマークかSGマーク。写真は紙ベースのもの)

個人番号カードの受取窓口が混んでいます

個人番号カードの受取窓口が国のシステムの不具合などによりとても混み合っています。待ち時間が長くなることがあるのをご了承ください。電話で予約もできます(予約も混んでいるため、余裕をもって予約してください)。

▼必要書類 交付通知書(はがき)、印鑑、本人確認書類、通知カード、住基カード(持っている人だけ)

——本人確認書類は、運転免許証かパスポート、在留カードなど顔写真付きで、公的なものは一点、健康保険証、年金手帳などの顔写真

親子ふれあい 農業体験学習

親子で田植えから収穫までのもち米づくりを体験し、農業や自然と触れ合しましょう。餅つきやしめ縄作りも行います。

▶対象 市内に住む小学生とその保護者

▶とき・ところ・内容

小明町と高山町(久保地区)の2地区から選べます。

◇第1回…5月14日(土)10:00から、北コミュニティセンターISTAはばたきで説明会

◇第2回…6月4日(土)午前中、現場で田植え体験(雨天決行) —月1回程度の活動です。

▶定員 各20組(抽選制)

▶費用 無料

▶申込み・問合せ はがきに住所、参加する人の氏名・ふりがな、学年、電話番号、希望地区名(小明町か高山町)と「親子ふれあい農業体験学習申込書」と書いて、5月1日(日)(必着)までに経済振興課「親子ふれあい農業体験学習募集」係(〒630-0288、東新町8-38、内線324)

がないものは2点必要です(いずれも有効期限内で原本が必要)。

▼予約申込み・問合せ 市民課(内線307)

国民年金の「学生納付特例制度」は申請が必要です

学生納付特例制度は、国内

の大学、短大、大学院、専門学校(夜間・通信制・定時制を含む)などに通う20歳以上の学生で保険料の納付が困難な場合、本人の前年所得が一定額以下であれば、申請により保険料の納付が猶予される制度です。

日本年金機構から申請書(はがき形式)が送付された場合は、必要事項を書いて返送することで申請できます。なお、届け出が遅れ、遡って承認された

期間は、障害基礎年金・遺族基礎年金を請求できない場合がありますので、期間内に届け出てください。

◇今年20歳になり国民年金に加入する学生で、本制度の申請をする場合は、20歳到達月かその翌月の間に申請してください。

◇平成28年度も学生(新たに学生となった人も含む)で、4月分〜平成29年3月分の本制度の申請を希望する人は、5月31日(火)までに手続きをしてください。

◇4月から学生でなく、国民年金保険料の納付が困難な人は、免除申請・若年者納付猶予申請をしてください。

▼申請場所 高齢施策課

▼必要書類 年金手帳、学生証

▼注意

◇口座振替で保険料を納付している人は、承認されるまでは保険料が引き落とされ、納付した保険料は還付されませんので、口座振替の辞退届を金融機関か奈良年金事務所に提出してください。

◇承認されるまでは未納者と同様の扱いになるため、未納催告通知などが送付される場合があります。

▼問合せ 高齢施策課(内線

765)、奈良年金事務所(☎0742-351370)



茶筌ちやせんに感謝の
気持ちを込めて

3/6(日)

愛用の茶筌を焚き上げて供養する「高山茶筌感謝祭」が行われました。約300人が茶筌を持ち寄り、法楽寺の住職が一つ一つお経を読み上げながら供養。高山竹林園では茶筌づくりの実演やお茶席などが設けられ、生駒の伝統産業を身近に感じる1日となりました。



市民がつくる再生
可能エネルギー

2/26(金)

「やすらぎの杜 優楽もり」の施設内に太陽光パネルを設置した「市民共同発電所3号機」が完成しました。投資額約2,000万円は市民ファンドで調達。運営する市民エネルギー生駒の皆さんは「環境保全に貢献したいという多くの志で完成した発電所です」と話しました。



大迫力！
力士の真剣稽古けいこ

3/10(木)

元魁皇・浅香山親方が率いる大相撲浅香山部屋の力士たちが、3月場所に向け、くろんど池周辺で稽古に励みました。体が音を立ててぶつかり合う光景は迫力満点。見学者は「動きが速くてびっくり。見ているだけでも力が入ってしまいます」と見入っていました。



赤ちゃんも
いっしょに音楽を

2/28(日)

北コミュニティセンターISTAイスタはばたきで「0才から楽しめるファミリーコンサート」を、いこまプラスの企画運営で行いました。観客は「子どもも手をたたいて楽しんでいました」と話しました。



当日の動画
はこちら



技術を生かして
世界へ飛び立つ

3/18(金)

JICAボランティア(青年海外協力隊)としてガーナへ2年間派遣される梅本雅之さんが、出発を前に市役所を訪れました。「これまで培ったコンピュータの技術を生かして、現地の人の暮らしがよくなるように必死でがんばります」と決意を述べました。



先生が
おひなさまに変身

3/3(木)

いこま保育園で行われた「ひなまつり」。十二単じゅうにひとえに身を包み、三人官女とおひなさまに変身した先生たちが子どもたちの前に現れると「お姫様みたい」と歓声がありました。「うれしいひなまつり」を歌って、日本古来のお祭りを楽しんでいました。



FAMILY

住んで幸せ いこま心地

自然と笑顔になれるまち

土谷さんファミリー

昨年4月に大阪から引っ越してきたばかりですが、友達から聞いていたとおり住みやすいまちですね。近所には同世代の子どもがいる家族が多く、親子でのつながりが増えました。子どもの進路を具体的に考えている教育熱心な家庭も多い印象です。

驚いたのは、買い物やお散歩をしていると、娘に声をかけてくれる人が多いこと。皆さん、にこにこしながら話しかけてくれるので、自然に私も笑顔になれるんです。心が豊かな人が多いんですね。

土谷さんのおすすめSPOT



北コミュニティ センターISTA はばたき

正面玄関前の広場をお散歩するのが凧花ちゃんのお気に入り



家族
構成

純さん、和香奈さん、凧花ちゃん

サクサクの食感と あとを引く味が人気のかきもち

^{ちゃせん}茶釜の里・高山町にある、創業67年の老舗製菓会社。オレンジ色の缶が特徴の高山かきもちを製造・販売している。こだわりは、厳選した佐賀県産のもち米と秘伝のタレ。サクサクの食感とあとを引く味でリピーターも多い。

おすすめ商品は、一番人気の「ころもち」。サラダ味と絶妙な塩加減で、老若男女から幅広い支持を集める。缶で販売する商品は、全11種類。工場で購入できる他、電話やホームページ、はがきでも注文可能だ。遠方に住む家族や友人にも届けてみては。



高山製菓(株)



- ☎0120-6666-11
- 📍高山町6785
- 🕒8:00~17:00
- 🗓️日曜日・祝日・お盆・年末年始
- 📄あり



GOURMET

今月の美食



◀ 社長の^{さいに}齋二忠彦さんのおすすめは…

「ころもち(ばら詰め)」
850g: 2,000円(税込)

いこまのうまいもん

DELICIOUS



ちらし寿司(たけのこ、じゃこ、卵)

ひな祭りや祝い事などでよく食べられるちらし寿司。昔から、具材には季節に合ったものが使われていました。生駒は海に面していないため海産物があまり使えず、春にはたけのこ、秋には山菜など山の幸を使用。ハレ(晴れ)の日(祭礼や年中行事)は、地元で採れた食材を使ったごちそうでお祝いしていたんですね。

生駒で食べられている未来に残したい料理を生駒市健康づくり推進員連絡協議会の皆さんが紹介します。

材料

- | | |
|-----------|---------------|
| 米…2合 | 具 |
| ❖ 寿司酢 | たけのこ…200~250g |
| 酢…大さじ3 | ちりめんじゃこ…30g |
| 砂糖…大さじ2 | 醤油…大さじ3 |
| 塩…小さじ1/2 | 砂糖…大さじ3 |
| ❖ トッピング | 料理酒…大さじ1 |
| 卵…2個 | だし汁…50ml |
| 木の芽…適量 | |
| 紅しょうが…10g | |

つくり方

- ①米は水加減し、30分以上おいてから炊く。
- ②寿司酢の材料を小鍋に入れ、ひと煮立ちさせて冷ましておく。
- ③ちりめんじゃこは、さっと洗って②につけておく。
- ④具を作る…鍋に薄切りしたたけのこと、具の調味料を入れ、中火で煮汁がなくなるまで煮る。
- ⑤トッピング…紅しょうがはみじん切りにする。卵は錦糸玉子を作る。
- ⑥ご飯が炊けたら、寿司酢と具を混ぜる。
- ⑦器に⑥を盛り付ける。

もったいない食器市

RECYCLE



とき	ところ
5月 休み	南コミュニティ センターせせらぎ
5月 10日(火)	ディアーズコープ いこま
5月 19日(木)	北コミュニティセンター ISTAはばたき

- ❖ 食器を無料で持ち帰ることができます。各10:00~13:00(持ち込みは12:30まで)
- ❖ ごみは持ち帰ってください。
- ❖ ガラス製・陶磁器製以外の食器や、灰皿、花瓶、土鍋の持ち込みはできません。
 環境保全課(内線354)

5月の子育て相談

BABY&KIDS



相談名	対象	とき	内容	費用
10か月児すくすく子育て相談	平成27年7月に生まれた乳児	30日(月)	身体測定、育児・栄養相談、手遊びの紹介	無料
2歳6か月児歯科・歯や子育て相談	平成25年11月に生まれた幼児	31日(火)	身体測定、歯科・育児・栄養相談	
3歳児歯科健康診査・子育て相談	平成25年3月に生まれた幼児	26日(木)	歯科健診、歯科・育児・栄養相談	

- ★セラビーいこまで行きます。
- ★受付時間は9:30~10:30、申込不要です。
- ★母子健康手帳を持参してください(10か月児すくすく子育て相談にはバスタオル、2歳6か月児歯科・子育て相談には、事前に郵送したアンケートが別途必要です)。



環境健康課(☎75-2255)

米田 直美 さん



困っているときは、
助け合えるまちを目指して

困

っている人同士が集い、お腹も心も満たせる場所を作ろうと、友達の溝口雅代さんが立ち上げた「たわわ食堂」にメンバーとして加わる。3月に、たけまるホールで初開催。月に一度の継続を目指す。高校生以下の子どももの13.8%（奈良県は11.8%）が貧困状態にある日本。そんな中、食材

のほとんどを寄附で賄い、格安で食事を提供する「子ども食堂」が全国的に広がっている。「たわわ食堂」は、お腹をすかせた子どもたちだけでなく、一人ごはんに飽きてしまった人や息抜きが必要な保護者、日本語を覚えての外国人などが、みんなで困らんでもできる食堂。「自分を気にかけてくれる人がそば

昨

にいてくれて良かったと思える地域になればうれしい」
年3月、長男の太地さんが通っていた奈良高等学園（奈良市）が経営不振のため閉校になった。不登校やひきこもりを経験した生徒を受け入れ、高校の卒業資格を取得できた同校から、閉校の知らせがあったのはわずか2か月前。突然、居場所がなくなる恐怖が襲った。
神戸市で会社を経営する今井真路さんが、それを聞いてス

よねだ なおみ

子育て支援に必要な知識やノウハウを学ぶ奈良県の「子育て支援員認定資格研修（地域子育て支援コース）」を修了。たわわ食堂の運営資金や食材の寄附、地域の公民館など場所の提供を随時募集する。詳細はフェイスブックで発信。46歳。小瀬町在住



↑「たわわ食堂」のフェイスブックページはこちらから

閉

ピード開校したのが「アイエス学園奈良学習館」（奈良市）。「保護者と学園をつくりたい」と、今井さんにまともな役を請われ、苦手な役回りを引き受けたことが転機になった。
保護者一人ひとりの意見を聞いた。全ての学校行事に参加し、記録写真を撮り、学校新聞を発行。子どもたちにも自分から声をかけて寄り添った。あるとき、生徒が言ってくれた。「おばちゃん、いっぱい私らのこと書いてくれてありがとう」
ざしていた心を開いてくれた子どもたち。動いて変わったのは、人の気持ちや環境だけでなく、自分自身だった。だから、たわわ食堂の立ち上げにも関わることができた。
「大変な道でしたが、何事もなく暮らしていたら薄っぺらい人生だったかもしれない。今まで、人任せで自信もなかったけれど、動く人のお手伝いならできると気づきました」。困っているときは助け合えるまちになることを目指し、精一杯のサポートをしようと思っている。



HISTORY 生駒歴史街道

山崎町の竜田川沿いにたたずむ「生駒ふるさとミュージアム」は、昭和8年に生駒町役場として建設。設計・施工は、社寺の建築や管理・保存修理に携わっていた中川吉治郎さんです。社寺建築にアレンジを加えた独特の造りで、正面に入母屋破風を配置した堂々とした和風官庁建築。その後、中央公民館・中央公民館別館となり人々に愛されてきました。平成22年に国の登録有形文化財となり、平成26年に「生駒ふるさとミュージアム」として開館。市の文化や歴史が学べ、イベントが行われる市民の憩いの場です。

旧生駒町役場庁舎



生駒ふるさとミュージアム
(☎71-7751)



いこまるちゃん

編集後記

特集「平成28年度生駒市の予算」を担当。少し難しいテーマですが、予算と向き合うと本市のこれからが見えてきます。今年度も新しい事業がたくさん始まりますので、随時広報紙で分かりやすくお伝えしていきます。ぜひ注目してください。(三原)

新しい連載コーナー「いこまのうまいもの」を担当しました。ちらし寿司のレシピは全国共通だと思っていましたが「生駒ならでは」の素材や調理方法があってびっくり。まちの歴史や人々の生活が食べ物に凝縮されて、何百年と引き継がれているのですね。(村田)

ジャICAボランティアとして世界へ旅立つ梅本さん取材。これまで何人ものJICAボランティアのかたにお会いしましたが、皆さん希望に満ち溢れた表情をしているのが印象的でした。微力ではありますが、現地で活躍されることを生駒から応援しています。(伊田)

3月で広報を卒業することになりました。取材に協力いただいた皆さん、愛読いただいている皆さん、ありがとうございました。たくさんのお会いや、懸命に紙面と向き合った日々は、私の宝物です。まちに出て学んだことを活かして、これからも頑張ります。(金丸)

今号で広報を離れます。素敵な出会いに恵まれ、地域で頑張る方々から教わることばかりの7年半でした。まちを知り、好きになり、関わるきっかけを提供したいと願った毎日。読者の皆さんからの叱咤激励が何よりの励みでした。ありがとうございました。(大垣)

消費生活 暮らしのQ&A LIFE

マルチ商法に気を付けて

Q 今年大学に入学した息子が、サークルの先輩から「新しいビジネス」に誘われている。商品を販売するだけでなく、人を勧誘するとさらに利益につながるらしい。そのビジネスの組織に入会するには、最初に20万円分の商品を購入しなければならないようだ。息子は興味を示しているが、これはマルチ商法なのか。(50歳代、女性)

A 事例の「新しいビジネス」はマルチ商法に該当します。マルチ商法とは、特定商取引法で「連鎖販売取引」として定義されている取引です。始めるには、高額な商品代金など一定の金額を支払って商品を売るための販売組織に加入する必要があります。また組織に人を加入させることによる紹介料や、自分が勧誘し加入した人の売り上げの一部が自分の利益となるシステムが特徴です。マルチ商法は、決して簡単に儲かる商法ではありません。高額な商品代金を工面するための借金や、友人を執拗に勧誘するあまり、人間関係を壊すこともあります。取引そのものは違法ではありませんが、法律で厳しく規制されています。今回はセンターから事例を交えて説明し、家族で話し合ってもらったことになりました。



消費生活や多重債務の相談は、できるだけ早く
消費生活センター(☎73-0550)へ
月～金曜日の9:00～16:30(祝日は除く)

平成28年度生駒市特殊詐欺防止標語

「一呼吸 受話器の向こうは 身内かな」